

「ごみパッカー車 出前授業」

5月15日、藤沢市環境事業センターの方々にご来校いただき、ゴミを収集するパッカー車を目の前に、学年みんなでゴミについての学習を行いました。



ゴミは主に4種類



日本では年間520万トンもの食品が廃棄されています



商品プラスチックのリサイクルについて



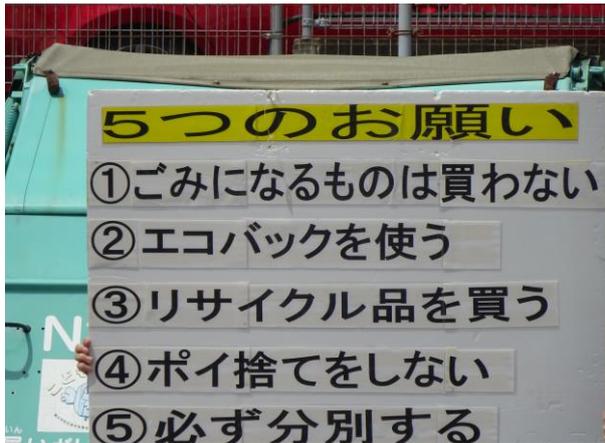
海洋ゴミの問題について



センターの方とのじゃんけん大会で代表を決めて・・・



ゴミを実際に投げ入れる体験をさせていただきました



最後に「5つのお願い」を確認しました

興味深いお話がたくさんありました。

- ・パッカー車は、藤沢市の1日が出る270トン分のゴミを収集していること
- ・賞味期限と消費期限のちがい
- ・海洋プラスチックゴミにより発生したクジラの打ち上げ事件
- ・SDGsの必要性
- ・ゴミの最終処分場の残り使用年数（2043年まではまだ使える予想）

子どもも大人も、地球の未来を考えながら、今できることから一つ一つ、小さな努力を積み重ねていくことが大切であるということをおぼろげに感じさせられる1時間でした。

日々のお仕事で大変な中、分かりやすいポスターパネルをご用意いただき、ごみパッカー車や収集する様子も実演してくださいました。本当にありがとうございました。